

# あさか外来通信

H31.4月号



定期検診は  
なぜ必要なの？



新生活スタートは  
健康な歯で♪

歯科通院、「痛みがなくなったら終わり」にいませんか？「虫歯は治療すればなおるから大丈夫」と思っている方も多いかもしれません。そもそも何故、痛みが出るほど虫歯や歯周病が進行してしまったのでしょうか。定期検診の重要性について考えてみましょう！

## 定期検診を受けていなかったAさんの歯



会社員Aさん

歯医者は痛みがある時にしか行きませんね。  
仕事も忙しいし、虫歯になっても  
治療すればなおるから大丈夫です！



一度削ってしまった歯は、人工物で補っても元には戻りませんし、**歯は削れば削るほど寿命が短くなります**。痛みが出るまで気付かずに虫歯を放置していると、削る範囲が大きくなり、**歯を残せなくなる可能性が高くなります**。



## 定期検診を受けていたBさんの歯



会社員Bさん

3ヶ月に1度は、歯科受診をしています！  
仕事が忙しいと歯磨きがおろそかになりがちだけど、  
磨けていない部分は、衛生士さんが  
いつも丁寧に教えてくれます！



定期検診で、「トラブルが起きていないか」や、「きちんと歯が磨けているか」、「詰め物や被せ物の適合は合っているか」などを確認することで、治療後のお口の中は**良い状態に保たれています**。



## 普段の歯磨きを見直しましょう

痛みが出るほど虫歯や歯周病が進行してしまった原因…。それは、ご自身では気づかない**“磨き残し”**が、お口の中で放置されていたからです。

しっかり歯磨きをしているつもりでも、セルフケアだけでは汚れが残りがちです。放置された汚れは**“歯石”**となり、歯ブラシでは落とせなくなります。

定期検診では、歯のクリーニングと同時に**“フラッシング指導”**を行います。

定期検診で指摘された部分を普段の歯磨きでも実践して、**トラブルを予防しましょう！**

過去の外来通信・医院についてはこちら

